

2023年日本平和大会in鹿児島ニュースno.11



発行:2023年日本平和大会実行委員会(事務局:日本平和委員会内) 2023/10/19
Tel 03(3451)6377 Fax 03(3451)6277 Email:heiwataikai@j-peace.org

ハマスとイスラエルは戦闘やめよ 大会まであと2週間 どんなメッセージを発するか、 どれだけの参加規模で発するか オンライン視聴の輪を一気に広げよう



10/26 第6回実行委員会を開催 東森・安保破棄中央実行委事務局長のあいさつ

本番前、最後となる実行委員会です。主な議題は企画の詰め、参加者組織・オンライン視聴者組織のラストスパートへの意思統一です。

世界と日本の激動の情勢の下で、大会がどういうメッセージを国内外に発するかが重要。その意味で、あいさつや主催者報告が重要です。今日は主催者報告の検討も行います。

前回実行委員会から半月ですが、情勢について3点ふれたいと思います。

1つは、パレスチナをめぐる情勢の重要性です。ガザ地区の人道危機をめぐる重大な状況の下で、停戦を求める世論のなかで世界の動きに若干の変化が生まれています。しかし、予断は許されません。戦争で大きな犠牲となるのは子ども、住民だということが改めて明らかになりました。「攻撃の拠点」は「犠牲の集中点となる」という教訓を、日本の為政者は肝に銘ずべきです。

2つ目に、中国との戦争を想定した日米共同訓練「レゾリュート・ドラゴン」で、北海道、九州・沖縄で「離島防衛」と称する訓練が行なわれていることです。この中で、千葉県木更津に配備されている陸自のオスプレイが、新石垣空港に初めて飛来しました。重大事故を繰り返すオスプレイの飛来に、地元住民も玉城沖縄県知事も抗議しています。

3つ目に、沖縄の辺野古新基地をめぐるたたかいが、政府の仕掛けた代執行訴訟で重要局面を迎えていることです。私たちは、福岡高裁那覇支部裁判長に対して、基地負担に苦しみ、新たな基地建設を拒否する沖縄県民の民意を踏まえ、地方自治を尊重する立場で、公正な判決を行なうことを求める要請書を送る運動も呼びかけています。

以上のようなたたかいを進めながら、大会の成功を勝ち取りましょう。

オンライン参加

ホームページから直接登録できるようにしました。

オンライン参加を呼びかけるチラシ(別添)も作製しました。これも活用して視聴(会)を呼びかけていきましょう。

11/11(土) 開会集会・つどい

11/12(日) 分科会・閉会集会・パレード

大軍拡・「戦争国家」づくりストップ! 軍事費を暮らしに回せ
憲法9条活かした平和外交で、非核平和のアジアを
国連憲章守れ! ロシアは侵略中止せよ! 一刻も早い停戦を

更新日: 2023.10.25

★オンライン参加の申し込みはこちらから
(中央団体構成員でない方も直接お申し込みいただけます)

★視聴会等に関する問い合わせはこちらから
→都道府県実行委員会窓口

★参加方法はこちらをご覧ください。
●開催要項第2次(10/11)

Profile プロフィール

- 日本平和大会のはじまり(1)
- 日本平和大会の紹介
- 日本平和大会実行委員会の経

History 日本平和大会

- 過去の大会記録
- 開催地と海外からの参加国